

# 平成26年度 年間授業計画 & シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
1 学年	総合学習	
使用教科書	出版社:なし	教科書名:なし
指導のねらい 単位数 1単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な学力をさらに伸ばすため、自ら問題を探り、解決する力を養う。</li> <li>・国語、数学、英語、商業の各教科について自ら学び、自ら考える視点を学ぶ。</li> <li>・外部講師による講演会を実施する。</li> </ul>	
使用教材・授業形態	プリント等を試用したクラスごとの一斉授業を基本とし、年間数回の講演会を実施	
学期・授業時数	単 元 名	
前 期 予定授業時数 35時間	「勉強の楽しみ方講座①」 商業・国語・数学・情報をクラスごとにローテーションで行う。 「喫煙防止教育」 外部講師による講座 「勉強の楽しみ方講座②」 商業・国語・数学・情報をクラスごとにローテーションで行う。	
後 期 予定授業時数 35時間	「勉強の楽しみ方講座③」 商業・国語・数学・情報をクラスごとにローテーションで行う。 「喫煙防止教育」 外部講師による講座 「勉強の楽しみ方講座④」 商業・国語・数学・情報をクラスごとにローテーションで行う。	
学習内容	日本の伝統文化であるカルタや百人一首に親しませることにより、言葉の世界の豊かさに気づかせる。その際、カルタに出てくることわざなどについて考えさせ、その後実際にカルタ取りを楽しみながら、理解を深める。ゲーム等を通して興味関心を深めさせる。 割合や、百分率について学び、実生活に役立つような知識を身につける。 オリジナルの基礎教材を用いて、各生徒が楽しく情報学習に取り組めるようにする。 経済活動の中で、金銭の持つ意味を深く考えさせるため、貨幣や貨幣の流通、貨幣の交換などの生活に関する計算を電卓を使って行う。	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら進んで物事を考えられたか。</li> <li>・プリントを毎回完成させて提出したか。</li> <li>・自ら調べる態度を養えたか。</li> <li>・社会の仕組みを考えることができたか。</li> <li>・電卓、パソコンの使用操作が適切にできているか。</li> </ul> 上記の観点をもとに総合的に判断する。	

備考

1. 予定授業数は年間35週計算で行っていますので、学校行事等の関係で変動します。
2. 予定授業数は法定時数で記入しています。